



令和2年度高齢者肺炎球菌予防接種費用の助成

下記に該当する方に対し、高齢者肺炎球菌予防接種費用の一部を助成します。

なお、定期予防接種（助成が受けられる予防接種）として接種できる期間は、年齢により毎年決まっています。その年度において助成対象外の方の接種は任意予防接種となり、全額自己負担となります。

下記対象生年月日に当てはまる場合でも、過去に肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがある方は助成対象外となります（自費で受けていた場合も対象外です）。

◆対象となる方には、4月中に対象者はがきを送付します。

※過去に接種したことがある方は助成対象外ですが、自費で接種した方については町で接種状況を把握できないため、はがきを送付されることがあります。ご了承ください。

接種期間 令和2年4月1日(水)～令和3年3月31日(水)

接種場所 町内医療機関(要予約) **持ち物** 医療保険証、対象者はがき **接種費用(自己負担額)** 3,000円

助成対象者 (下記参照)

(1) 【令和2年度の対象者】

65歳相当の人	昭和30年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
70歳相当の人	昭和25年4月2日～昭和26年4月1日生まれ
75歳相当の人	昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれ
80歳相当の人	昭和15年4月2日～昭和16年4月1日生まれ
85歳相当の人	昭和10年4月2日～昭和11年4月1日生まれ
90歳相当の人	昭和5年4月2日～昭和6年4月1日生まれ
95歳相当の人	大正14年4月2日～大正15年4月1日生まれ
100歳相当の人	大正9年4月2日～大正10年4月1日生まれ

(2) 60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓または呼吸器の機能に日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方、およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

※かかりつけの主治医がいる場合は、接種してよいかをあらかじめ主治医に確認してください。

肺炎球菌感染症とは…肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起こすことがあります。

3日間限定！札幌がん検診センター ミニ人間ドック

札幌へ無料の
バス送迎

特定健診・
がん検診を1日で
受けられる

各種オプション検査
を追加できる(※)

実施日：5月13日(水)、20日(水)（女性限定）、7月8日(水)

※各種オプション検査：腹部エコー検査、骨検診、肺ヘリカルCT、内臓脂肪測定など

◎40～74歳の白老町国民健康保険に加入している方が対象です(特定健診は全員必須です)。

◎詳細は、広報4月号に折込配布の『令和2年度版 白老町健康カレンダー』と『令和2年度 健康診断・がん検診 FAX 申込書』をご覧ください。定員がありますので、早めにお申し込みください。

◎「令和2年度版 白老町健康カレンダー」において、以下のとおり修正点がございます。

- ①P. 3 ピロリ菌検査(便検査)の料金 誤：3,330円 ⇒ 正：3,300円
- ②FAX申込書 【ミニ人間ドック】ピロリ菌の検査方法 誤：ピロリ菌(血液) ⇒ 正：ピロリ菌(便)
- ③P. 9 婦人科バス検診HPV検査の料金 誤：4,980円 ⇒ 正：4,720円

申し込み・問い合わせ先：健康福祉課 健康推進グループ ☎82-5541